

陳情第 30 号

舛添都知事の税金の無駄遣いに関して東京都に意見書を提出するように求める陳情

1 受理年月日 平成28年6月6日

2 陳情者 立川市若葉町4-25-1-29-103
石見 喜三郎

3 陳情の要旨

今般の舛添都知事の公私混同の税金の使い方は、地方自治体首長の都民に奉仕すべき義務に反するものであり、立川市民及び立川市としても看過できない事件です。

よって、同知事に対し真相を明らかにし政治家として進退を明らかにすべきことを求める意見書を東京都に提出するよう陳情します。

4 陳情の理由

今般の舛添都知事の税金の無駄遣いに関して有権者、納税者として非常に腹立たしく思っています。その理由は

- (1) 舛添氏が税金を無駄遣いした事の説明が不十分で有権者を納得させるものではない、明快な説明をすることを要求する
- (2) 権力者に税金の無駄遣いが認められ一般の納税者には全く認められないのは不公平で民主主義の根幹に係る問題であり激怒します
- (3) 舛添都知事の公私混同の税金の使い方が認められたら納税者の納税意欲は大きく減退する、その点からも舛添氏の明快な説明を要求する
- (4) 6月2日のテレビ朝日の番組によると舛添問題の件で都議会の全会派の議員に出席を要請したが前回の知事選挙で舛添氏を推薦した会派の都議会議員は参加を固辞したと報道されていました。有権者を愚弄していると思い非常に不愉快でした。全会派の考えを有権者に説明することを要求します
- (5) 舛添氏が有権者に納得の行く明快な説明が出来ない時は知事の身分を自ら有権者に即刻、委ねるべきです